

同 じ ま ち に 暮 ら す 命

「大丈夫、怖くないよ」
捕獲器の中で鳴いている猫に、
優しく声を掛ける「平塚のら猫を
減らす会」の会員。同会では、捕
獲した野良猫に不妊去勢手術を
し、繁殖を防ぐ活動をしていま
す。今号では、人と動物が共に安
心して暮らせる環境づくりに取
り組む人々を紹介します。

目次

1～5面…**特集** 人も動物も安心なまちに…野良猫が原因で起こるトラブルの解決に取り組む団体や、犬の命をつなぐ活動などを紹介します。
4～7面…募集・健康と福祉・お知らせ・スポーツ 「はじめよう！生きがいと健康づくり」
8面…ヒラツカルチャー「MOTTO図書館」

平塚市の人口と世帯数

<平成29年8月1日現在()内は前月比>

人 口 258,249人…(+90)

世帯数 109,683世帯…(+126)



人も動物も安心なまちに

猫や犬など動物が原因の問題は、動物を好きな人だけで取り組めばいいと思われがちですが、地域の問題として取り組む必要があります。動物を取り巻く環境だけではなく、まちを良くするための活動と見直してみませんか。

問 環境政策課 ☎21-9762

目的は「減らす」こと

自宅の庭や公園などでふん尿をする。車のボンネットに乗る。ゴミを荒らす。こんな野良猫の行動に悩まされたことはありませんか。

良猫だから仕方ないと思わずに、10年以上、問題解決に取り組んでいる団体があります。

団体の名前は「平塚のら猫を減らす会」。平成15年に市内で活動していた二つの団体

と12人の個人ボランティアで結成され、今年の9月にはNPO法人となりました。

活動の中心は、野良猫の不妊去勢手術。手術後には、野良猫を住んでいた地域に戻し、『地域猫（左上囲み）』として管理します。『会』を設立したのは前会長です。定年退職後、市内をよく歩くようになり、野良猫の多さに驚いたそうです。

「活動を続けるには、まず人手が必要です。会員を増やすために、ホームセンターなどで、猫の餌を大量に購入している方に声を掛けて活動への参加を呼び掛けた会員もいたほどです」と、当時の苦勞を振り返ります。

野良猫ではなく地域猫へ

『地域猫』という言葉を知っていますか。地域に暮らす野良猫に不妊去勢手術をして繁殖を防ぎ、地域住民が餌やトイレの世話をする事で、猫が原因のトラブルを無くしていく取り組みです。キーワードは「TNR」。Trap(捕獲) Neuter(不妊去勢手術) Return(元の場所に戻る)の頭文字です。手術をして、元の場所に戻した後は、寿命を全うするまで、地域での餌やりやトイレの管理・清掃などを続けます。



手術をした猫には、管理されている猫という印をつけます。写真の赤丸のように耳の先端がカットされた猫を見掛けたことはありませんか。手術の麻酔が効いている間にカットしています。きれいにカットされた耳は、手術を受けて地域に戻ってきた猫の目印です。

市では、市内の野良猫の不妊去勢手術の費用を雌は1匹4,000円、雄は1匹2,000円を上限に助成しています。手術をする前に申請が必要です。詳しくは、環境政策課へお問い合わせください。

手術だけでは解決できない

「当時は、不妊去勢手術さえすれば、野良猫は減り、地域の問題は無くなると思っていました。でも、いくら手術をしても、野良猫はいなくならず、トラブルはなくならなかった。野良猫の数を減らすだけで解決できるような問題ではなかったんです」と厳しい表情の平田さん。

後を絶たない野良猫

「何より、手術後に管理する人がいなかったことが原因でした。猫の餌やりやトイレの管理をして、トラブルを無くすという、地域猫の取り組みが完成していなかったんです。会では先進地域から講師を招くなど、地域猫についての勉強を重ね、対策を変更。野良猫に悩まされている地域からの依頼で、捕獲する際には、最初に管理に協力してくれる人を探すようにしました。定期的に餌を与え、猫が集まり捕獲しやすい環境を作る必要があるからです。近隣のお宅に協力を求めて訪問することもあります。管理してくれる人を探すのが最も苦労するところですね。捕獲する際には、餌を猫の外に出さないようにチラシを配って注



① 餌を入れた捕獲器を植え込みに設置する会員 ② 捕獲器に入った猫がおとなしくなるように大きい布をかぶせて目隠しをします ③ 会では捕獲した子猫の里親探しもサポートしています ④ 月1回の会議で市内の状況を確認し合う会員。中央が理事長の平田さん



住民で課題を共有

八重咲町自治会

「とにかく、何とかしなければならぬと夢中で行動しました」と話す、八重咲町自治会の川野美輝^{よしのる}会長。同自治会は2年前の平成27年、地域を悩ませていた問題に、一丸となって取り組みました。その問題とは、地域に住み着いた野良猫を巡るもの。深夜に響く大きな鳴き声や、庭に残る排せつ物に悩んだ住民は市に相談。平塚のら猫を減らす会の協力の下、猫の捕獲に乗り出しました。

●●●● 捕獲は終わりではなく始まり ●●●●

当時、地域に住み着いていた野良猫は11匹。うち5匹は子猫でした。「地域の方々と話し合い、年を越す前に、解決しようと決め、12月27

段ボールや発泡スチロールに砂を入れた猫用トイレ。チエックを欠かさず、清潔に保ちます



日に捕獲を実行しました」と振り返る川野会長。合計10個の捕獲器を仕掛け、11匹全ての捕獲に成功。「車に捕獲器を積み、世話を担当する住民と一緒に、急いで病院に連れて行きました」。

市の野良猫の不妊去勢手術の助成金(2面囲み)を利用して手術をし、不足分は自治会の予算から負担しました。「地域全体の問題として自治会で取り組もう、と住民に賛同して



猫の餌が地面に散らばらないように工夫された餌やり場所

もらったからできたことです」と強調する川野会長。病院から帰ってきた子猫は里親を探し、親猫は地域で見守ることに決めました。

●●●● 地域の協力が成功の鍵 ●●●●

現在、同自治会では4匹の野良猫を地域猫として世話しています。世話を担当する住民の方々は「野良猫の寿命は、飼い猫よりも短く、5・6年といわれています。この猫たちが寿命を全うするまで世話を続けていきます」と話します。地区内にある建物の裏庭を餌やりとトイレの場所と決め、交代で掃除や見回りをしています。餌代は自治会費からも一部負担しています。

取り組みを始めて、苦情やトラブルは明らかに減りました。「地域猫の取り組みは、住民の協力無くしては実現しませんでした。これからも団結して続けていきたいです」と力強く話します。

地域から新しい家族の元へ



少し臆病で、何かに驚くとお気に入りのいすの下に潜り込む、黒猫のナツちゃん。撫子原に住む、新谷清子^{しんたに}さんの飼い猫です。

長年飼っていた猫が亡くなってしまい、新しい出会いを求めている新谷さん。友人の勧めで昨年、市役所で開かれた譲渡会に参加し、ナツちゃんとお会いしました。「一目で気に入り、家族になりたいと思ったんです」とナツちゃんを抱きしめる新谷さん。現在、もう1匹猫を飼っています。「その子も、元は

野良猫でした。友人が保護していたところを引き取ったんです」。

家の中に動物がいて、気持ちが安らぐと話す新谷さん。さらに「譲渡会には、市内で暮らしている息子の家族と一緒に行きました。『猫たちは元気になっている?』と猫をきっかけに家族との会話も多くなりました」と笑顔を見せます。

譲渡会に来ませんか

市内で活動するボランティア団体が保護している猫・犬の譲渡会を開きます。団体の活動や、災害時のペットとの同行避難のパネル展もあります。

9月18日(祝)午前11時～午後3時。荒天中止。本館前・本館1階多目的スペース。

環境政策課 ☎21-9762



譲渡会には犬も参加します

4面からは犬を保護する取り組みを紹介します

「何よりも解決すべきは、猫によって引き起こされる、人と人とのトラブルだと、認識が変化していきまし」と話す平田さん。最初は「かわ

猫助けから人助けへ

平成23年度には、会が進める地域猫の活動は、市との協働事業になりました。猫に関する苦情などが市に届いた場合は、市の職員と一緒に住民との話し合いに行くこともあります。ウェブサイトを立ち上げ、情報を発信している会には、住民から直接連絡が入る場合も多くあります。

春から秋にかけては、『子猫が庭で鳴いているが、どうし

トラブルゼロを目指して

「意喚起もします」。捕獲は、深夜早朝を問わず行います。対象の猫の生活状況に合わせて、最適なタイミングを計り、実行します。「空振りになることも多いですね。手術をした猫を再度捕まえてしまうなど、苦労は多いです。相手が猫なので仕方ありません」。結成からの14年間で、会が捕獲・手術した猫は5000匹以上。活動を続けるうちに、目的が次第に変化して

いそう」という思いから始めた活動の中で、多くの現場や人間関係を見てきたメンバー。「猫を好きでいることも個人の自由、逆に嫌いなもの

たらいいか」という質問が多く寄せられます。そんな時には、連絡をした方に保護を依頼しつつ、住民と団体の両者の役割分担を提案しながら話し合います。

猫問題は地域の問題

「ボランティアが全部解決すると思わずに、われわれの活動に目を向け、一緒に参加してください」と呼び掛ける



平田さん。会が進める野良猫を減らす活動は、地域の住民・団体・行政のどれが欠けてもうまくいきません。「地域猫」という言葉が先行しているとも感じます。地域を良くする活動だと理解して欲しい」と訴えます。「猫で困っている人には、二通りいるんです。好きで助けたくて悩んでいる人と、身近に猫がいることで迷惑している人。両方の声を聞き、お互いに安心して過ごせる地域づくりを手助けしたい」と力を込める平田さん。

これから生かすための施設へ

県動物保護センター



扉を開けると、犬が一斉にほえ始めます。県動物保護センター(土屋側)の地下にある犬房に収容されている犬です。犬房は壁で五つの区画に仕切られています。「壁は可動式で、かつては犬を隣の部屋に押し出すために使っていました」と話す、同センター業務課の岩屋修課長。



犬房内にある犬の様子を見る岩屋課長

収容された犬は、毎日一つずつ隣の部屋へ壁ごと移動し、最後の部屋に入るのは5日後、収容期限の日です。その

扉を開けると、犬が一斉にほえ始めます。県動物保護センター(土屋側)の地下にある犬房に収容されている犬です。犬房は壁で五つの区画に仕切られています。「壁は可動式で、かつては犬を隣の部屋に押し出すために使っていました」と話す、同センター業務課の岩屋修課長。

殺処分ゼロを続けたい

収容されるのは、迷い犬のほか、やむを得ない理由で飼い主により持ち込まれる動物。その数は、飼育マナーの向上などにより近年激減しています。平成25年度には犬の殺処分がゼロに。そして26年度には猫の殺処分もゼロになりました。今後も収容数は増えないと見越し、焼却炉や煙突を撤去しました。「殺処分ゼロは、収容する動物と飼い主に引き取られたり、里親が見つかったりした動物の均衡



が、たまたまとれただけでも考えられます。何より、数多くのボランティアの協力があってこそ結果です。この状況が続くように、これまで以上に、適切な飼育について、情報を発信していきます」と力強く話します。

新しい生活を送らせたい

殺処分はゼロになりましたが、収容中に死亡する動物がいるのも現実です。「収容中の死亡を少なくしたいですね。飼育環境の改善は常に心掛けていますが、古い施設なので

一步一步、変わっていくと信じて



WAN'S LIFE 湘南里親



引き出す犬に優しく手を伸ばすスタッフ

県動物保護センターの犬房の前で、中の犬を熱心に見つめる人たち。同センターの登録団体として活動するWAN'S LIFE湘南里親のスタッフです。同団体は、センターに収容された犬を、スタッフが自宅で預かり、人になれさせ、しつけをし、里親を探す活動をしています。市役所で開く譲渡会(3面下囲み)にも参加します。

「レスキュー」または「引き出し」と呼ばれるこの活動。この日引き出したのは、体重17kgの白い雌犬。怖がりな性格のようで、部屋の隅にうずくまり、なでようと手を伸ばすと、体を小さくして、おびえた表情を見せます。引き出した後は動物病院で健康状態のチェックを受けます。最後には、同団体の代表、岡本さんと子さんのトリミングサロンで体を洗い、預かり先へと向

境界があります。平成31年の完成を目指す新施設では、暮らすための設備を充実させた「です」と期待を込めます。センターで飼い続けることもできますが、「やはり家庭で幸せに暮らしてほしい」と願う岩屋課長。「センターにいる動物を飼うことを選択肢の一つにしてください。そして、飼うならば終生飼育の徹底を受け付けています。せっかく市内にある施設なので、より多くの人にセンターの活動を知ってもらいたいですね」。

譲渡できる動物の情報をウェブで公開しています。譲渡を希望する方は、毎月第2・4金曜日の午前10時から開く「わんにゃん教室」を受講してください。

譲渡できる動物の情報をウェブで公開しています。譲渡を希望する方は、毎月第2・4金曜日の午前10時から開く「わんにゃん教室」を受講してください。

県動物保護センター
58-3411

に、一生懸命活動している姿に衝撃を受けました。私がいなければ! と思ったんです」と笑顔を見せます。

現状を知らせ変えていく。犬たちの保護が一番の目的ですが、何より啓発に力を入れたいと話します。岡本さん。「今でも、会の犬を見て、捨てられたってどういうこと? 殺処分って何?」と聞かれることが多いです。いくら私たちが20頭程度助けたとしても、現状を知っている人を増やさなければ、不幸な状況にいる動物はいなくならない」と強調します。

動物を飼うときに、「買う」「私にトリマーや動物看護師など、ずっと犬に関わる仕事をしたい」と願う。でも県のセンターに収容される犬や、殺処分の現状はよく分かっていなくて。そんな時に一般の人がボランティアで犬のため

応募方法

募=応募方法 (応募が必要です)
問=問い合わせ
必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。

市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。

募集開始日の記載がない場合、9月4日(月)午前8時30分から受け付けます。

メールの応募の場合 city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。

記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	イベント名	郵便番号
氏名	姓	住所	住所
	名	全員の氏名	全員の氏名
		電話番号	電話番号
		その他の事項	その他の事項

歩み続けます。

10月14日・21日の土曜日、海をテーマに東海大学の講師が話します。

市長と語ろう! ほっとミーティング

不登校などの自立支援

9月16日(土)午前10時〜午後5時。青少年相談室。不登校・引きこもりの未成年の子を持つ保護者ら8人(先着、



一生に責任を持つ覚悟を

香川動物病院 香川信一 院長



診察室で、症状を説明する香川院長(写真右)。飼い主の女性(写真左)は「詳しくお話してくれるので安心です」と話します

河内で開業する香川院長に、飼い主としての心掛けを聞きました。

動物を最後まで面倒見るための愛情と責任。当たり前のことですが、これが何より大切です。愛情があれば、おのずと責任もついてくるのではないのでしょうか。

動物の一生も、いいことばかりではありません。病気になったり、年を取ったり、『かわいい』だけでは、飼い続けることはできません。最近は獣医療も高度に発達し、どこまで治療を続けるか、判断に直面することもあると思います。たとえ治療を中止したとしても、それが無責任な飼い方とは言えないと思います。動物が寿命を迎えるまで、どのように暮らしていたのか、そして最後まで共に暮らすことが何より重要ではないのでしょうか。

動物が幸せに暮らせるかどうかを決めるのは飼い主次第。自分なりの責任のある飼い方を考えてみてください。

センターから子犬を引き取った後藤宏隆さん・利枝さん夫妻。「私たちが引き取ることが命を救うことにもなりますね」と話します



絆を深める接し方

マイロ・ドッグスクール 田野裕子さん



「ちゃんとできた時には、とにかく褒めてあげてください」と犬にご褒美をあげる田野さん(左)

「飼い主さんの悩みで多いのは、やはり、ほへと散歩中のマナーですね」と話すのは横浜市で犬のしつけ教室、マイロ・ドッグスクールを主催する田野裕子さん。10年以上のキャリアを持ち、平塚市が開くしつけ教室でも講師を務めています。

しつけには厳しい言葉や態度は必要ないと話す田野さん。「たいたいりせずに、表情で伝えるんです。犬は言葉は分かりませんが、飼い主さんの表情をよく見ています」と優しく話します。しつけの基本は、おすわり・待て・伏せ・呼び戻し・飼い主と並んで歩く脚歩歩の五つの動作を、犬に分かりやすく伝えること。特に呼び戻しは、何かの拍子に離れても戻って来るように、教室では必ず教えます。おやつがなくても横断歩道などで、待てができるようにすると、散歩中も安心です。

「しつけは、何よりも犬と飼い主さんとの信頼関係に尽きます」とほほ笑む田野さん。「飼い主さんと犬がお互いに信用し合って、絆を深めることが大切です」。



以前別の団体で預かりボランティアをしていた岡本さんが、現在の副代表とともに団体を設立したのは3年前。所属していた団体が解散し、後に残された10数頭の犬たちを守るために設立しました。現在は、30人ほどのスタッフが活動しており、常時20頭ほどの犬を預かっています。「センターに収容されている犬たちを見ると、いてもたってもいられなくなるけれど、自分たちが管理できる数を把握し

次第に表情が柔らかくなる保護犬。岡本さんは「これからは甘えることを覚えてほしい」と話します



かいます。

できることから始めよう

犬のしつけ教室を開きます

愛犬と一緒に、楽しくしつけを学びませんか。田野さんが講師を務めます。リサイクルプラザ(四之宮7-3-5)。

講義 しつけの知識を身に付けます。参加は飼い主のみです。10月21日(土)午前10時～正午。

実技 講義で学んだことを飼い犬と一緒に実践します。11月4日(土)午前中。

2日間とも参加できる、市内在住の方と飼い犬1頭を20組(抽選)。極端に怖がり・攻撃的・発情期の犬は、訓練に参加できない場合があります。

必要事項・メールアドレス・犬の種類と年齢、大きさを、はがき・電話・ファクス・メールで、10月4日(水)までに、環境政策課☎21-9762 21-9603 kankyo-s-event@へ。

稲刈り体験をしよう



9月30日(土)午前10時～正午。荒天時は10月1日(日)に延期。里山体験フィールド(土屋1076)周辺。市内在住・在勤・在学の方60人(抽選)。雨具・帽子・軍手・タオル・飲み物・着替えなど。作業のできる服装でお越しください。

代表者の必要事項・参加者全員の氏名と生年月日を、はがき・電話・ファクス・メールで、9月15日(金)までに、環境政策課☎21-9762 21-9603 kankyo-s-event@へ。

草むらなどにすむ、日本で最も小さなネズミ、カヤネズミを調査します。9月23日(祝)午前9時30分～午後0時30分。雨天中止。馬入水辺の楽校(相模川河川敷)風車前に集合。小学生以上の方30人(先着順・小学生は保護者同伴)。軍手・帽子。

カヤネズミを調査しよう

参加経験の有無を、はがき・ファクス・メールで、9月14日(木)までに、〒254-0041 浅間町12-41 青少年課☎32-7029 FAX 31-1441 kashino@ain@へ。

短期労働講座

雇用環境に関する問題を法律の専門家が解説します。9月27日～10月11日の水・金曜日、全5回、午後6時30分～8時30分。市民活動センター。50人(先着順)。

子ども美術教室

ガラス絵や七宝焼作りを体験します。初心者向けの易しい内容です。10月7日～28日の土曜日、全4回、午後1時30分～3時30分。青少年会館。市内在住の小学校3～6年生20人(抽選・初めて参加する方を優先)。1000円。

ガイドと巡る文化資源

金田地区の史跡を巡ります。9月24日(日)午前9時30分～午後0時30分。約4・3時。荒天中止。寺田縄日枝神社(寺田縄496-1)前で解散。300円。中学生以下は無料。

電話で、青少年相談室☎34-7311へ。

飲み物。1人500円。必要事項・年齢を、往復はがきで、みどり公園・水辺課☎21-9852へ。

健康と福祉

応募方法は4面

くすの木体操教室

音楽に合わせて、楽しく体を動かします。

9月22日(金)午後1時30分～3時。吉沢公民館(上吉沢395)。飲み物・タオル・バスタオル・室内用運動靴。
問 健康課 ☎55-2111

メタボ予防クッキング教室

9月27日(水)午前10時～午後1時。保健センター。市内在住・在勤の方30人(先着順)。500円。

募 教室名・必要事項・生年月日を、はがきまたは直接、〒254-0082東豊田448-3健康課 ☎55-2111へ。

元気応援ポイント説明会

市内の介護保険施設などで高齢者の話し相手や趣味を生活活動をするポイントが付き、市内の名産品などの詰

め合わせセットや交付金と交換できます。

9月19日(火)午前10時～11時30分。福祉会館。市内在住の65歳以上の方。
問 福祉会館 ☎33-3100

福祉教育サポーター養成講座

市内小・中学校の福祉教育をサポートしませんか。

9月28日・10月5日の木曜日、全2回、午前10時～正午。福祉会館。市内在住の方20人(先着順)。
募 電話または直接、9月4日(月)午前9時から、福祉会館 ☎33-0007へ。

家族介護教室

介護の悩みを話しませんか。

10月13日(金)午後1時～3時。ニチイケアセンター湘南神田(大神1777)。福祉・介護事業関係者を除く、市内

南口エリアで三つのイベント

9月24日(日)午前10時から。

①ひらつか市民活動センターまつり

市民活動団体が日頃の成果を発表します。午後3時30分まで。市民活動センター。

②村井弦斎まつり(写真)

著書の展示や再現料理の試食などがあります。午後2時30分まで。小雨決行。村井弦斎公園(八重咲町22-5)。

③みんなの消費生活展

暮らしに役立つ知恵などを紹介します。午後3時30分まで。消費生活センター。

問 ①は市民活動センター ☎21-7517 ②は社会教育課 ☎35-8124 ③は市民情報・相談課 ☎20-5775へ。



統合失調症の家族教室

10月6日・13日・20日の金曜日、全3回、午後2時～4時。平塚保健福祉事務所。統

難病講演会・交流会

難病患者の防災対策がテーマです。

9月26日(火)午後2時～4時。平塚保健福祉事務所(豊原町6-21)。難病患者と家族、支援者ら30人(先着順)。
募 電話、または保健センターなどにある申し込み用紙を、ファクスで、平塚保健福祉事務所 ☎32-0130 FAX 35-4025へ。

特定失踪者パネル展

北朝鮮による拉致の疑いがある「特定失踪者」への理解を深めませんか。

9月8日(金)～22日(金)、午前8時30分～午後5時(8日は正午から、22日は午後4時まで)。本館1階多目的スペース。
問 人権・男女共同参画課 ☎21-9861

就業構造の基本調査

10月から、無作為に抽出した世帯を対象に、就業の希望や状況、育児・介護の有無などを調査します。調査員証を持った調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。

少年少女剣道大会

団体戦(小学生)と個人戦があります。

10月15日(日)午前9時～午後5時。トッケイセキユリテイ平塚総合体育館。市内在住・在学の小・中学生。9月22日(金)午後7時から、監督会議と団体戦組み合わせ抽選会があります。
募 市ウェブや〒254-0074大原

スポーツ教室

1-1 バッティングパレス相石スタジアムひらつか内のスポーツ課 ☎31-3060 FAX 31-9640 などにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、9月8日(金)午後5時までに、同課へ。

市文化祭に出品しませんか

書道の部を10月11日(水)～14日(土)に、絵画・彫刻・写真の部を17日(火)～22日(日)に美術館で開催します。開催要項と応募規定は、美術館・公民館などにあります。

中学生を除く、15歳以上の方。1部門につき1人1,000円。第三者の著作権を侵害しない、自分で創作した未発表の作品。ガラス表装は不可。
①書道 サイズは半紙大～2尺×8尺。額装または軸装仕立て。題名と積文を添付。1人2点まで。
②絵画・彫刻 絵画のサイズは10号M～50号S。彫刻はおおむね1立方センチ以内。そのまま展示できる額・仮額など。1人2点まで。
③写真 サイズは半切～全紙またはA3判～A2判(組み写真は半切またはA3～A3ノビ)。パネル張りまたは額装。被写体の了承を得ていること。1人2枚まで、組み写真は3枚まで。
募 作品に参加料と社会教育課 ☎35-8123 などにある応募用紙を添えて、直接、①は10月9日(祝)午前9時30分～11時30分 ②は15日(日)午前9時30分～11時 ③は同日午前11時～午後0時30分に、美術館へ。

お知らせ

家族介護リフレッシュ

肩や腰の疲れを癒やし、介護者同士で交流しませんか。

① 9月11日(月)午前9時30分～12時。福祉会館 ☎33-3100へ。

特定失踪者パネル展

北朝鮮による拉致の疑いがある「特定失踪者」への理解を深めませんか。

9月8日(金)～22日(金)、午前8時30分～午後5時(8日は正午から、22日は午後4時まで)。本館1階多目的スペース。
問 人権・男女共同参画課 ☎21-9861

企業合同就職面接会

複数の企業の採用面接を受けることができます。個別の

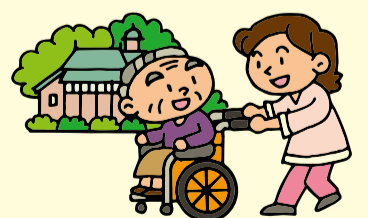
9月14日(木)・15日(金)、午後1時～4時。ラスカ平塚(宝町1-1)6階ラスカホール。高校生を除く18歳以上の方。
問 産業振興課 ☎21-9758

スポーツ教室

1-1 バッティングパレス相石スタジアムひらつか内のスポーツ課 ☎31-3060 FAX 31-9640 などにある申込書を、郵送・ファクスまたは直接、9月8日(金)午後5時までに、同課へ。

はじめよう！
生きがいと健康づくり 地域包括ケア推進課 ☎20-8217
介護の悩みを分かち合おう

介護をされていてストレスを感じる、どうしていいのかわからない—。そう思うのは、特別なことではありません。責任感の強い方や優しい方ほど悩んでしまうことが多いのではないのでしょうか。そんな方にお勧めしたいのが家族介護教室(6面記事)です。



一人での悩みやストレスを抱え込んでしまう前に、ぜひ同教室に参加してみてください。教室の詳細については、地域包括ケア推進課または、お近くの高齢者よろず相談センターにお問い合わせください。

体育館⑧が保健センター⑨が総合公園テニスコート。抽選。
①産後シェイプアップ体操 10月4日～18日の水曜日、全3回、午後1時30分～2時30分。市内在住で1年以内に出産した方と首が据わっている乳児25組。800円。
②楽しくリズムウォーキング 10月5日～12月14日の木曜日、全7回、午前9時15分～10時45分。50人。3080円。
③始めてみよう！フラダンス 10月19日～12月21日の木曜日、全8回、午後1時30分～3時。25人。4110円。
④いきいき若返り体操 10月6日～12月15日の金曜日、全8回、午前9時15分～10時30分。60人。3080円。
⑤親子エアロビクス 10月3日～12月5日の火曜日、全、

みんなの力

梨の生産者 齋藤 晴尚さん

丹精込めて育てた梨を全国へ

「お客様の喜ぶ顔や、家族に支えられています」と話すのは、東真土などの果樹園で梨を生産する齋藤晴尚さん。7月下旬から始まった収穫は9月中旬まで続き、期間中には、約200本の梨の木から延べ約11トンを収穫します。「筑水」「幸水」「豊水」の3種類の梨を生産し、果汁が多く酸味を感じさせないほど甘い豊水が現在、出荷のピークを迎えています。

贈答品として地方への発送はもちろん、お取り寄せとしても北海道から沖縄県まで梨を届けています。「今年は雨が少なかったですが、自然環境に左右されない味を届けるのがプロの仕事です」と断言します。

齋藤さんの梨は直売のほか、あざつゆ広場(寺田縄424-1)などで販売しています。



- ⑧ 8回、午後3時30分～4時30分。4歳～小学校3年生と保護者20組。4110円。
- ⑨ ゆっくりエアロビクス 10月4日～12月6日の水曜日、全8回、コース1は午前9時30分～11時、コース2は午後1時30分～3時。初めての方は65歳まで、各100人。3080円。
- ⑩ 真向法体操 10月7日～12月16日の土曜日、全9回、午前9時20分～10時50分。5140円。
- ⑪ ウイークエンド・ヨガ 10月7日～12月16日の土曜日、全8回、午前11時10分～午後0時40分。70人。3080円。
- ⑫ 水曜ストレッチ体操 10月4日～12月20日の水曜日、全10回、午前11時10分～午後0時25分。40歳以上の方120人。4110円。
- ⑬ 金曜ストレッチ体操 10月6日～12月22日の金曜日、全10回、午後1時30分～2時45分。40歳以上の方120人。4110円。
- ⑭ 火曜ストレッチ体操 10月10日～12月14日の火曜日、全16回、コース1は午前9時25分～10時55分、コース2は午前11時5分～午後0時35分。初めてのの方は60歳まで、各250人。4620円。
- ⑮ アンチエイジングリンパ体操 10月11日～12月13日の水曜日、全8回、午前9時30分～11時30分。40人。2160円。
- ⑯ テニススクール 10月5日～12月22日の水・木・金曜日、全11回。各15人。デー(A・B)1万6450円、ジュニア(J)1万3370円、ナイト(N)1万9540円。J1は小学校2～4年生、J2は小学校5年生～中学生。

コース	時間	対象
A	午前9時20分～10時50分	初心・初級 初中級
B	午前11時～午後0時30分	初中級
J1	午後5時5分～6時5分	ジュニア1
J2	午後6時10分～7時10分	ジュニア2
N	午後7時20分～8時50分	初心・初級

①は小学校5年生～中学生。教室名・必要事項・年齢(1)は子どもの氏名と月齢(2)は子どもの氏名と年齢(3)はコース名(4)を、はがき(1人1枚)で、9月15日(金)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課☎35-0102へ、同財団ウェブからも応募できます。

運動・サッカー教室

各全8回。小雨決行。馬入ふれあい公園サッカー場(中堂246-1)。先着順。詳しくは、同公園ウェブをご覧ください。

①未就園児親子運動 10月4日～11月22日の水曜日、午前10時30分～11時20分。市内在住の平成26年4月2日以降に生まれた未就園児と保護者2人1組で25組。

②親子サッカー 水曜日コースは29年10月4日～11月22日、金曜日コースは10月6日～12月1日、午後3時10分～4時10分。市内在住の年少・年中の子どもと保護者2人1組で30組。

③レディースサッカー 10月6日～12月1日の金曜日、午前10時30分～正午。市内在住の18歳以上の女性50人。

教室名・全員の必要事項・年齢(1)(2)は子どもの生年月日、(3)はコース名(4)を、メールで、9月4日(月)正午から、馬入ふれあい公園サッカー場☎24-1137 0463-23-9467 banyu-usoccer-ground@mscn-net.ne.jp。

馬入ふれあいフェス

9月23日(祝)午前10時～午後2時に馬入ふれあい公園



スポーツ吹き矢も体験できます

初心者ボウリング教室

各全4回。神奈中平塚ボウル(宝町10-4)。各8人(先着順)。4320円。

①9月12日～10月3日の火曜日、午後2時～4時②9月13日～10月4日の水曜日、午前10時30分～午後0時30分③9月14日～10月12日の木曜日、午後7時30分～9時30分。

電話または直接、神奈中平塚ボウル☎23-3786へ。

市民相談

市民相談室

- 市民情報・相談課☎21-8764
- 一般市民 月～金曜日、午前8時30分～正午・午後1時～5時
- 一般法律(予約制) 水・木曜日、午後1時～4時
- 行政 10月2日(月)、午後1時～4時
- 税務(予約制) 9月22日(金)午後1時～4時
- 登記・供託(予約制) 9月8日(金)午後1時～4時
- 多重債務(予約制) 9月12日(火)午後1時～4時
- 年金・社会保険・労災(予約制) 9月12日(火)午後1時～4時
- 許認可各種届出(予約制) 10月3日(火)午後1時～4時
- 不動産(予約制) 9月15日(金)、10月6日(金)、

午後1時～4時

- 分譲マンション管理(予約制) 9月25日(月)午後1時～4時
- 住宅(新・改築) 9月19日(火)午後1時～4時
- 外国籍 スペイン語:火曜日/ポルトガル語:水曜日/午前9時～正午・午後1時～4時
- 保健福祉総合相談 ☎福祉総務課☎21-8779
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 消費生活センター JAビルかながわ☎21-7530
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- 障がいがある方の相談 ☎障がい福祉課☎21-8774
- 手話案内☎21-1213 月～金曜日、午前9時～午後3時45分
- 精神保健福祉相談(予約制) 月～金曜日、午前8

時30分～午後5時

- くらしサポート相談 ☎くらしサポート相談☎21-8813
- 来所・電話 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- ビジネス相談 ☎産業振興課☎21-9758
- 就労(予約制・先着4人・1人50分) 9月13日(水)・27日(水)、午後1時～4時50分
- 65歳からの健康相談 ☎地域包括ケア推進課☎20-8217
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前9時30分～正午・午後1時30分～5時
- ヘルスアップ相談 保健センター☎55-2111
- 来所(予約制) 9月8日(金)・20日(水)、10月6日(金)、午後1時～3時
- 青少年相談室 市民センター☎34-7311
- 青少年相談 月～土曜日、午前10時～午後6時

30分

- ヤングテレホン相談(青少年専用) ☎33-7830 月～土曜日、午前10時～午後6時30分
- ヤングメール相談(青少年専用) ☎y-soudan@. 返信に数日かかることがあります。
- こどもの総合相談 ☎こども家庭課☎21-9843
- こども総合相談 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 母子・父子相談 月～金曜日、午前10時15分～午後5時
- 成年後見利用支援センター 栗原ホーム☎35-6175
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時～正午・午後1時～5時
- 子育て支援センター 豊田分庁舎☎34-9076
- 未就学児対象の子育て相

談・情報提供 月～金曜日、午前10時～午後3時

- 人権相談 ☎人権・男女共同参画課☎21-9861
- 来所 9月19日(火)、10月3日(火)、午後1時～3時
- 女性のための相談 ☎人権・男女共同参画課☎21-9611(相談専用)
- 来所・電話 月～金曜日、午前9時30分～午後4時
- こども発達支援室くれよん 福祉事業センター ☎32-2738☎31-1114
- こどもの発達相談(来所・予約制) 月～金曜日、午前8時30分～午後5時
- 教育相談・就学相談 子ども教育相談センター 崇善小学校北側☎36-6013
- 来所(予約制) 月～金曜日、午前10時～午後5時
- 電話 月～金曜日、午前9時～午後5時



博物館

〒254-0041 浅間町12-141
 ☎33-5111 ㊟31-3949
 ㊟4 11 19 25日 10月2日

■平塚の埋蔵文化財 近年の発掘調査資料 9月6日(水)まで。寄贈品コーナー。

■絵本で見る地球展 9月10日(日)まで。情報コーナー。

■博物館実習生制作展示 9月15日(金)〜27日(水)。寄贈品コーナー。

■魚が浮いたり沈んだり 浮沈子を作ろう 9月10日(日)午後1時30分〜3時。情報コーナー前。

■天文学入門講座 アンタレス・デネブ 恒星の距離② 9月30日(土)午後3時30分〜

5時。講堂。50人(当日先着順)。

■野外観察入門講座 相模川流域ジオツアー入門① 秦野(日)午前9時〜午後4時。葛葉緑地(秦野市曾屋)周辺。雨天中止。20人(抽選)。

■講座名・必要事項を、往復はがきで、10月4日(水)までに、博物館へ。

■プラネタリウムの投影 上映中の入退場はできません。70人(当日先着順)。200円。18歳未満の方と65歳以上の方は無料です。

☆一般向け番組 宇宙の地図をつくれ! 10月29日までの土・日曜日、午前11時と午後2時。第2・4土曜日は午後

2時のみ。

☆幼児向け番組 ほくたち惑星8兄弟 9月9日(土)・23日(祝)。午前11時。9日は、館長が星空解説をします。

☆星空と音楽の夕べ ソナタでお月見 9月16日(土)午後4時。

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-141
 ☎31-0415 ㊟31-9984
 ㊟4 11 19 25日 10月2日

■中央図書館の特集展示 ころと命のサポートのための本 9月1日(金)〜30日(土)。貸出室・こども室。

■中央図書館 映画会 日曜日、午後2時。3階ホール。

9月3日「子ども映画会」忍たま乱太郎の地震用心火の用心(アニメ)・くまのおいしやさん(アニメ)。10日「子ども映画会」世界名作アニメ 宝島・にんじん(アニメ)。17日

「一般映画会」広報番組 ひらつかビジョン(実写)・折り梅(実写)。24日「子ども映画会」地球が危ない(アニメ)・かんすけさんとふしぎな自転車(アニメ)。

■もっと知りたい! 子どもの本・読み聞かせ 読み聞かせの実践や意見交換などをします。

10月18日(水)・26日(木)、全2回、午前10時〜正午。升水記念市民図書館(八重咲町

ブックスタート

絵本の読み聞かせや、絵本を使った赤ちゃんへの声の掛け方などを話します。市内在住の1歳未満の子どもと保護者。午前10時〜11時30分。

①9月10日(日) 絵本の新しい楽しみ方に出合えます
 中央図書館②13日(水)北図書館(田村3-12-5)③10月11日(水)西図書館(山下760-3)④21日(土)中央図書館⑤25日(水)南図書館(袖ヶ浜20-1)。

☎ 電話または図書館ウェブで、中央図書館☎31-0415へ。

美術館

〒254-0073 西八幡1-3-3
 ☎35-2111 ㊟35-2741
 ㊟4 11 19 25日 10月2日

■山の絵 夏の所蔵品展 9月10日(日)まで。200円、高校生・大学生100円。

■片岡球子 面構 神奈川県立近代美術館コレクションを中心に 9月30日(土)〜11月26日(日)。800円、高校生・大学生500円。

■神山明・濱田樹里展 9月30日(土)〜11月26日(日)。400円。高校生・大学生200円。

■市民アートギャラリーで展示しませんか 平成30年度前

7〜35)。市内在住の方30人(抽選)。子どもを連れての受講はできません。

■各図書館の窓口や図書館ウェブにある申込用紙を、郵送・ファクスまたは直接、9月22日(金)までに、中央図書館へ。

期(4〜9月)分の申し込みを受け付けます。

抽選。1日単位で最長6日間(火曜日〜日曜日。月曜日が祝日または振替休日の場合は7日間)。1日あたり全室1万円・A室6000円・B室4000円。平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・二宮町・中井町以外の方は5割増し。

■美術館や同館ウェブにある申込用紙を、郵送または直接、平成29年10月1日(日)〜11日(水)に同館へ。2日(月)と10日(火)は休館です。

■市民アートギャラリー 9月5日(火)〜10日(日)大日本書芸院湘南地区連合書道展・フォト花水写真展 四季の彩り。15日(金)〜18日(祝)青い鳥アートスクール・アールヴィヴァン湘南美術展。20日(水)〜24日(日)透彩会展・白谷美弥展 飛躍。27日(水)〜10月1日(日)キルトハウス自由作品展。

MOTTO

もっと図書館

鈴木康弘編「防災・減災につながるハザードマップの活かし方」

9月1日の「防災の日」をしています。例えば、同じハザードマップを見ても、個人の想像力の働かせ方によって、引き出される情報が大きく異なります。ハザードマップに詰め込まれた情報を最大限に活用するには、地図を正確に読み取る技術とともに、地図を通して実際の地形を思い描く想像力が必要となります。情報の受け取り手が、地域をさまざまな角度から捉える方法を紹介しています。

平塚市も、地震・津波・洪水・内水・土砂災害のハザードマップを作成・配布し、ウェブで公開しています。災害が起こったときに、まず守るべきは自分自身。いざという時に、慌てずに最善の行動がとれるように、防災・減災を考えるきっかけにしませんか。

中央図書館 ☎31-0415

鈴木康弘編
 防災・減災につながるハザードマップの活かし方
 岩波書店 平成27年発行
 中央・西図書館所蔵